





職 長 会 議 事 録

日	平成 30 年 2 月 19 日 (月)	出席者	別紙記載の通り
時	18 時 分 ~ 19 時 分		野田工業：社長、専務、神尾、中田、
場所	銀座ユニーク 貸会議室3F		深澤、小川、田村、フン

議題	
1	社長 挨拶
2	社内報「温故知新」説明
3	協力（大成建設株式会社安全衛生環境協会連合会・会誌）より
4	災害事例報告
5	その他お知らせ
6	

会議内容	
1	社長 挨拶
	GWから来秋にかけ繁忙期のピークを迎えますが、人手不足のため多くの未熟練工が現場に増えます。コミュニケーションを密にし、災害防止に努めましょう。また、常識、非常識の認識は個人差があることを前提に、自分では当たり前なことでも人には注意するよう心掛けましょう。
2	社内報「温故知新」説明
	P1：H29年建設業死亡災害発生状況。種類としては、1位墜落・転落災害、2位建設機械・クレーン等災害となる。日々の作業の中で一人一人が意識して気を付け、無事故無災害を目指しましょう。
	P2：建設業年度末労働災害防止強調月間。会長メッセージを記載。
	P3：安全祈願（H30.1.31 川崎大師）
	P4：ことわざ、次回職長会日程連絡（3/20）
3	協力（大成建設株式会社安全衛生環境協会連合会・会誌）より
	P3：安全本部長講話読上げ。下記3点を意識した安全管理を行って下さい。
	①メイン作業プラス周辺作業、準備作業に対しても、危険予防策を講じる。
	②『3つの安全の目』で現場を観察し、隠れた危険の目を見抜く。
	③『ダブルセイフティ』の視点で、二重の安全対策を講じる。
	裏表紙：キャリアアップシステムが始まります。基幹技能士がキャリア上優位となります。
4	災害事例報告
	・伸び馬、階段、敷き鉄板段差等の足踏み外しによる災害4例→足元注意、及び正しい使用法遵守。
	・高所作業車でダクト楊重作業時にダクト落下→高所作業車の用途外使用禁止
	・上向きドリル穴あけ作業時、目に切子が入る→保護メガネの着用
5	その他お知らせ
	・旅行会が4月7日～8日に開催されます。今回は、宴会がメインで、現地集合・現地解散。
	・足場作業の講習会を予定していますが、参加予定者は予め顔写真（2*3cm）を用意して下さい。

